

組織

● 運営委員一覧

所長

草生 久嗣 教授 西洋中世史 ビザンツ帝国史

副所長

佐金 武 准教授 分析哲学 形而上学 時間論 心の哲学

文学研究科長

小林 直樹 教授 日本中世文学 説話伝承文学 仏教文学

運営委員

大場 茂明 教授 都市政策 ドイツ地域研究

長谷川 健一 准教授 近代ドイツ文学

辻野 けんま 准教授 教育経営学 ドイツにおける学校経営

山本 真由子 准教授 日本中古文学 和漢比較文学

石川 優 特任助教 表象文化論 ファン文化研究

● UCRC 研究員 (2019年度 51名)

UCRC

Urban-Culture Research Center

連絡先

大阪市立大学大学院文学研究科
都市文化研究センター事務局

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
大阪市立大学杉本キャンパス
文学研究科棟2階201号室

TEL : 06-6605-3114 / FAX : 06-6605-3114
E-Mail : ucrc_office@lit.osaka-cu.ac.jp
URL : <https://www.lit.osaka-cu.ac.jp/UCRC/>

大阪市立大学大学院文学研究科

都市文化 研究センター

Urban-Culture Research Center (UCRC)
Graduate School of Literature and Human Sciences
Osaka City University

都市文化研究センター(UCRC)とは

沿革

都市文化研究センターは、大阪市立大学大学院文学研究科が遂行した文部科学省21世紀COEプログラム「都市文化創造のための人文科学研究」(2002～2007年)の拠点として設立された組織です。都市と文化に関する研究センターとして活動を継続しています。

活動目標と特色

都市をめぐる諸問題の学際的研究を推進する国際的な研究拠点を形成し、文学研究科をはじめとした諸学術分野の研究活動を支援します。若手研究者の育成と支援も重視し、大学院生・ポスドク・ODを対象として、独自の研究員制度(UCRC研究員制度)を運用しています。

都市文化研究センターの取り組み

1 国際学術交流の推進

都市大阪から国際的な文化発信をするため、海外の多彩な学術研究機関との交換シンポジウムや研究者の招聘・派遣の活動を展開し、国際的なネットワークに参画しています。



交流先の海外研究機関



図2018年度現在

2 若手研究者支援

UCRC研究員は、e-RAD登録や本学学術情報総合センター利用など、すぐれた研究環境を得られ、各種研究助成情報の提供、日本学術振興会特別研究員や科学研究費などの申請支援を受けることができます。また、様々なメディアへ成果発表の機会が与えられ、海外への研究渡航を支援されます。特に「国際発信力育成インターナショナルスクール」(IS)の各種プログラムにより、外国語による研究成果発表のサポートを受けることができます。



3 定期刊行物

①学術誌『都市文化研究』 (2002年創刊・年刊)

日本と世界の都市と文化をテーマとする多彩で各分野にわたる専門研究論文を掲載します。

②英文電子ジャーナル *UrbanScope* (2010年創刊・年刊)

都市に関わる諸現象・諸文化についての研究成果を、文学研究科から国際的に発信するオープンアクセスの英文電子ジャーナルです。



4 共同研究の推進

毎年、多様で学際的なテーマに取り組む「研究科プロジェクト」を募集し、共同研究活動をサポートしています。プロジェクトには、研究科や学科の枠を超えて様々な研究者が集い、若手研究者にも参加の機会を提供しています。また、UCRC研究員の研究活動を促進するため、2018年度より「UCRC研究員プロジェクト」制度を開始しました。

